

高校生ボランティア講習会



〔講話・グループディスカッション〕



〔クラフト材料準備・クラフト活動〕



〔一斗缶ピザづくり〕

【マネージャーコメント】

今回は10名の高校生が参加してくれました。ボランティア活動に対しての意識が高い高校生が参加してくれた訳ですが、今回の講習会でよりボランティア活動に興味を持ってもらえたようで何より嬉しかったです。

今回の高校生ボランティア講習会では、貴重な講話を聴いてもらっただけでなく、飯豊少年自然の家でおこなっている炊飯活動、クラフト活動を体験してもらいました。この体験により「災害などのボランティア活動」だけではなく「子どもの育成事業」に携わるようなボランティア活動があることを深く理解してもらえました。そして「ボランティアは気軽に参加できる」ことも知ってもらえました。

講習会に参加してくれた高校生の皆さんには、いろんなところでボランティア活動をして活躍してくれることを期待しています。

【参加者からの主なコメント（一部抜粋）】

- ボランティアについて、自分がこうしてあげたいという気持ちではなく相手がなにを望んでいるのか、相手の立場に立って考えることが大切だと学んだ。
- 今回活動を通し、「私のまわりのボランティア」についてももう一度考えてみるとたくさんの人が生活を支えていてくれて、私もそうなりたと思った。
- ボランティアは、貢献したい気持ちとそれを行動にうつすことが大切だと分かりました。
- ボランティアについて様々なことが知れたし、ピザづくりや木工クラフトなど普段できない体験を楽しむことができました。これからなにか1つでもボランティア活動に参加したいです。
- 今度は私から今回の体験をまわりの人に伝え広げていきたいです。
- 今回の講習会を通して様々なボランティアがあることを知れたのがとても大きな収穫なので、これからもっとボランティア活動に参加したいと思います。
- 言われたことをただするのではなく、相手に合わせて自分でアレンジすることの大切さを学べた。
- 今回のクラフト活動で、材料の木の实や木片など自然を身近に感じる事ができて、とても良い活動だったと思った。